

### 3. 天然資源に依存しない持続的な養殖生産技術の開発 (クロマグロ高品質稚魚の供給技術の開発)

濱崎将臣・吉川壮太・門村和志・山田敏之

本プロジェクトは、平成24年度から国立研究開発法人 水産総合研究センター西海区水産研究所を中核機関として、鹿児島大学、近畿大学および林兼産業㈱が参画し、クロマグロの陸上水槽における安定的採卵技術の開発と種苗量産時における配合飼料の開発と減耗防除技術の開発に取り組む。また、人工種苗の沖出し後の減耗防除技術を開発し、これらの技術を開発することにより養殖用種苗を安定的に供給可能な技術を開

発していくことを目的としている。

当水産試験場では、種苗生産時の減耗防除技術の開発を担当している。体サイズを均一化し、共食いを軽減することを目的としたワムシ、アルテミア、ふ化仔魚による給餌期間を検討した昨年度の結果を基に、本年度は、その実証試験を実施した。

(担当：濱崎)